

# 第5回全国川サミット in 那賀川宣言文

私たちは、その流域8市町村の平和と繁栄への願いを込められた愛称“阿波の八郎”をいただく那賀川の地に集い、「未来へ語ろう！ わたしたち川家族」をテーマとして、5年目を迎えた全国川サミットを開催しました。

同じ川の流域に住む人々は、その川を父として母として慕う“川家族”です。私たちは、このような共通認識のもと、目前に迫った21世紀に向け、川と流域のあり方について、子どもたちの純粋な意見にも耳を傾けながら、具体的かつ現実的な話し合いを行いました。

そして、流域住民の間に“家族愛”に基づく良好なパートナーシップを築き上げるため、ここに次のことを宣言します。

- 一、流域に残された豊かな清らかな自然、川によって培われた歴史や文化を、次代の子どもたちに引き継ぎます。
- 一、流域に住むすべての人々が、川の豊かな恵みに感謝しながら、安心して暮らせる川づくり・まちづくりを推進します。
- 一、これまで参加自治体の間で深められてきた交流の絆を、流域と流域を結ぶ架け橋となるよう推進します。
- 一、次代のふるさとを担う子どもたちに、ふるさとを愛する心、ふるさとの川そして流域を愛する心を育みます。
- 一、子どもの時代から“家族”としての連帯感を養うため、家庭、学校、地域社会での様々な場面で啓発活動を推進します。

平成8年11月2日

第5回全国川サミット in 那賀川参加者一同  
代表 徳島県那賀川町長 小泉 隆一

